

本庄市 子どもの生活状況調査

【保護者票】

皆様には、日頃より本庄市の子育て支援行政に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

この調査は、小学5年生・中学2年生のお子さんがある保護者の方に、生活の状況やお子さんのことなどについて伺うため、本庄市が実施するものです。調査の結果は、子育て世帯等への施策の検討・充実に役立てることを目的としています。

また、アンケート調査は無記名式となっており、すべてのデータは統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

本庄市長 吉田 信解

【 回答にあたってのお願い 】

- 小学5年生、中学2年生の両方のお子さんがある場合や同一学年に複数のお子さんがある場合、大変お手数ですが、重複する回答内容であってもすべてのお子さんごとのアンケートにお答えください。
- ご回答は、回答の番号に○をつけてください。
- ご記入いただいた調査用紙は、返信用封筒（切手不要）に入れ、お子さんや他の人に見られないようにのりやセロハンテープで封をして

令和6年3月12日（火）までにご返送ください。（切手は不要です）

- 本アンケートはスマートフォン・タブレット等によるWEB回答も可能です。
- WEBからの回答の際は、以下の調査票IDを入力して回答ください。

スマートフォン・タブレット等から回答される方は、
右の二次元コードを読み込んで回答してください。



調査票ID（個人が特定されることはありません）

調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】本庄市役所 子育て支援課 電話：0495-25-1143（直通）

メールアドレス：kosodate@city.honjo.lg.jp

この調査で「お子さん」とは、調査対象となる小学5年生又は中学2年生のお子さんのことをいいます。「親」「母親」「父親」とは、継母や継父、母親や父親に代わる保護者の方を含みます。

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 母親	3. 祖父母
2. 父親	4. その他 ()

問2 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任(ふにん)中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。((1)～(8)それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

(1) 祖母	(2) 祖父	(3) 母親	(4) 父親	(8) 合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
0. いない 1. 1人 2. 2人	0. いない 1. 1人 2. 2人	0. いない 1. 1人	0. いない 1. 1人	1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人 7. 8人 8. 9人 9. 10人以上 (<input type="text"/> <input type="text"/> 人)
(5) 姉・兄	対象のお子さん (本人)	(6) 妹・弟	(7) その他	
0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	※解答不要 1人	0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	0. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	

問3 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。

(母親・父親それぞれについて数字で回答、いない場合やわからない場合は「－」と記入)

母親

 歳

父親

 歳

問4 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。

(1～3については、あてはまるものすべてに○)

1. お子さんの母親が単身赴任中	3. その他 ()
2. お子さんの父親が単身赴任中	4. 単身赴任中の者はいない

問5 お子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。

((1),(2)それぞれについて、あてはまるものひとつに○)

	(1) 母親	(2) 父親
中学校	1	1
高校 (全日制、定時制、通信制すべて)	2	2
専門学校	3	3
高等専門学校	4	4
短期大学	5	5
大学	6	6
大学院	7	7
その他 ()	8	8
わからない	9	9

問6 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

((1),(2)それぞれについて、あてはまるものひとつに○)

	(1) 母親	(2) 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	4	4
働いていない (専業主婦／主夫を含む。)	5	5
わからない	6	6
いない	7	7

問7 前の質問で「5. 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。((1),(2)それぞれについて、あてはまるものひとつに○)

	(1) 母親	(2) 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問8 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 認可保育所・認定こども園 2. その他の教育・保育等の施設 3. 親・親族以外の個人 4. もっぱら親・親族が面倒を見ていた 5. その他 ()
--

問9 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 幼稚園・認可保育所・認定こども園 2. その他の教育・保育等の施設 3. 親・親族以外の個人 4. もっぱら親・親族が面倒を見ていた 5. その他 ()
--

問 10 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。

((1)～(4)それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	あては まる	あてはまる どちら とい ば、	あてはまらない どちら とい ば、	あては まらない
(1) テレビ・ゲーム・インターネット等の 視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
(2) お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
(3) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせを していた	1	2	3	4
(4) お子さんから、勉強や成績のことについて話を してくれる	1	2	3	4

問 11 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。

((1),(2)それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	よく参加して いる	ときどき 参加して いる	あまり 参加して いない	まったく 参加して いない
(1) 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
(2) PTA 活動や保護者会、放課後学習支援等のボラ ンティアなどへの参加	1	2	3	4

問 12 お子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。

(あてはまるものひとつに○)

1. 中学校	6. 大学
2. 高校	7. 大学院
3. 専門学校	8. その他
4. 5 年制の高等専門学校	()
5. 短期大学	9. まだわからない

問 13 前問で 1～8 と答えた場合、その理由は何ですか。

(1～5 については、あてはまるものすべてに○)

1. お子さんがそう希望しているから	4. 家庭の経済的な状況から考えて
2. 一般的な進路だと思うから	5. その他
3. お子さんの学力から考えて	()
	6. 特に理由はない

問 14 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。

(a～c それぞれについて、1～3 のあてはまるもの 1 つに○)

また、「1. 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(①～⑦のあてはまるものすべてに○)

	a) 子育てに関する相談	b) 健康状態や就職などの重要な事柄の相談	c) いざという時のお金の援助
1. 頼れる人がいる	1	1	1
①家族・親族	①	①	①
②友人・知人	②	②	②
③近所の人	③	③	③
④職場の人	④	④	④
⑤民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
⑥相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥	⑥
⑦その他 ()	⑦	⑦	⑦
2. いない	2	2	2
3. そのことでは人に頼らない	3	3	3

問 15 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 大変ゆとりがある
2. ゆとりがある
3. ふつう
4. 苦しい
5. 大変苦しい

問 16 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※ 令和5年の年間収入についてお答えください。

※ 収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・ 勤め先収入（給与・賞与、定期収入等）
- ・ 事業収入（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ・ 公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- ・ 農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ・ 資産収入（預貯金利子、家賃収入等。家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。）
- ・ その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

- | | | |
|----------------|-----------------|-------------------|
| 1. 50万円未満 | 7. 300~350万円未満 | 12. 600~700万円未満 |
| 2. 50~100万円未満 | 8. 350~400万円未満 | 13. 700~800万円未満 |
| 3. 100~150万円未満 | 9. 400~450万円未満 | 14. 800~900万円未満 |
| 4. 150~200万円未満 | 10. 450~500万円未満 | 15. 900~1,000万円未満 |
| 5. 200~250万円未満 | 11. 500~600万円未満 | 16. 1,000万円以上 |
| 6. 250~300万円未満 | | |

問 17 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

1. よくあった
2. ときどきあった
3. まれにあった
4. まったくなかった

問 18 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

(あてはまるもの 1 つに○)

1. よくあった
2. ときどきあった
3. まれにあった
4. まったくなかった

問 19 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(1～3 については、あてはまるものすべてに○)

1. 電気料金
2. ガス料金
3. 水道料金
4. あてはまるものはない

問 20 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

((1)～(5)それぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○)

また、「3. 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

(①～⑤のあてはまるもの1つに○)

	(1) 就 助 ※1	(2) 生 活 護 ※2	(3) 生活困窮者の 自立支援相談窓口 ※3	(4) 児童扶 手当 ※4	(5) 母 家庭等就業・ 自立支援セ ンター ※5
1. 現在利用している	1	1	1	1	1
2. 現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2	2
3. 利用したことがない	3	3	3	3	3
①制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	①	①	①	①	①
②利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	②	②	②	②	②
③利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	③	③	③	③	③
④利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	④	④	④	④	④
⑤それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

(参考)

※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。

※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

※3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住宅など、様々な課題を抱えた生活に困窮する方のための相談窓口。専門の支援員が具体的な支援プランを作成し、課題の解決に向けた支援を行う。

※4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）

※5 母子家庭等就業・自立支援センター：ひとり親の方が、仕事探しに関する相談や講習を受けられる支援センター。養育費の取り決めなどに関する相談も受けられる。

問21 最後に、日常の悩みや困りごとに関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

調査は以上です。ご協力いただきありがとうございました。
記入した調査票を、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、
令和6年3月12日（火）までに投函してください。